

Press Release
(行事・催し物)

件名	「“誰でも書ける”文章講座」		
実施日	令和2年2月16日（日）		
タイムスケジュール（詳細に記載願います）	日	時	内 容
	13時30分～15時00分		“誰でも書ける”文章講座
	月	日（ ）	
	時	分～	時 分
	月	日（ ）	
時	分～	時 分	
月	日（ ）		
時	分～	時 分	
場 所	ピパの湯 ゆ～りん館		
主（共）催	美唄市地域おこし協力隊		
開催の趣旨	別紙のとおり		
内 容	別紙のとおり		
参 加 対 象	どなたでも		
参 加 人 数	15名程度名		
備 考			
担 当 課	経済観光課地域おこし協力隊 担当 浅川 電話 0126-63-0112 （内線 2416 ）		

“プロの編集者”が教えるワークショップ 「“誰でも書ける”文章講座」が開催

2020/02/01

北海道 美唄市役所経済観光課 地域おこし協力隊
浅川大輔

■「エンターテインメント」と「プロの文章術」の二本立て

北海道・美唄市では、2月16日（日）に、市内の温泉宿泊施設「ピパの湯 ゆへりん館」で、地域おこし協力隊によるワークショップ「“誰でも書ける”文章講座」を開講します。

これは、文章を書くことや、そのリテラシーに関心のある層を対象としたもので、プロの編集者が、出版や報道の現場での「ココだけの話」といったエピソードを紹介しながら、その文章術の実践的テクニックを指導する、エンターテインメント性と、文章力向上への意欲に応えることの両面を備えた、誰もが楽しめる講座として企画されたものです。受講資格には、年齢や美唄市への居住や在勤の別といった、一切を問いません。

講師の協力隊員、浅川大輔は、これまで編集者、ライターとして、スクウェア・エニックス（同社ゲーム「公式ガイドブック」）や小学館（「学年誌」「週刊ポスト」）、二玄社（「カーグラフィック」

「NAVI」）、あるいは、サイバーエージェントやドワンゴ、DeNAといったWeb業界でのコンテンツ製作に携わり、現在は美唄市の経済観光課で、経済や観光の広報活動や、当市のSNSアカウントの「中の人」などを担当しています。

■ 応募の大半は SNS 経由

応募の大半が SNS 経由で行われていることから、各 SNS の特性の違いや、それぞれの活用術といった内容にも触れる予定です。

特に、中学生などの未成年からも、申し込みや、問い合わせがあったことを踏まえ、セキュリティなどのネットリテラシー全般についても盛り込んでいくことにしています。

美唄市地域おこし協力隊 PRESENTS
“誰でも書ける”文章講座

自分のことを
書いてみよう

人に“読ませる”
文章の“ヒミツ”
教えます！

2020年
2月16日（日）
13:30～15:00

会場 ピパの湯 ゆへりん館
■受講費用／1,200円
（お茶・お米菓子と、
ゆへりん館入浴券付）
■持参するもの／筆記用具
（筆、ペン、ボールペン、鉛筆、
パソコンなどで文章を書いている方は、
持ち参るご持参ください。
※ 要インターネット接続、Wi-Fi 環境あり）

■講師 浅川大輔（地域おこし協力隊）
編集者・ライターとして「ドラクエ
公式ガイドブック」「小学二年生」
「週刊ポスト」「カーグラフィック」
「NAVI」などに携わる。

新聞に
投書して
みたい！

SNSって
どう書けば
いいの？

手紙を
上手に
書きたいな

お申し込み・お問い合わせは「美唄市役所経済観光課」までお気軽に。
☎0126-63-0112 mail: kouryu@city.bibai.lg.jp Facebook

また、ワークショップ形式に欠かせない講師と受講者のやりとりには、メールなどを活用。Wi-Fi 環境での、速度感のあるインタラクティブな講義を行います。具体的には、課題に沿った短文を書くことと、その添削を繰り返すことで、自身や他の受講者への講評による豊富な気づきの機会を提供し、文章の講読を基本とする「国語」の授業とは違った、現実的な文章術を学んでもらいます。「国語」の授業は、決して「日本語」と、その扱い方を教えるものではない、という事実は、多くの受講生を驚かせることでしょう。

とはいえ、堅苦しい内容ではなく、お茶とお菓子もついた気軽なワークショップで、講座の後は「ゆ〜りん館」の温泉も楽しめます。

また、受講者それぞれから、当講座に期待する内容や、文章を書くことについての疑問や質問を募っており、受講者それぞれのニーズによりそった構成になるように調整中です。

■ 地方都市行政 ICT 化でのデジタルデバйд解消へ

この最初の試みを基に、内容を特化したり、対象年齢層を限定するなど、今後はより細分化した講座を設け、一層の拡大、発展をさせていく予定です。

そして、市民の文章力の向上は元より、インターネット社会におけるコミュニケーションや、ネットのリテラシーやセキュリティへの意識向上に寄与することで、高齢者にとっては「今そこにある危機」ともなっている「行政の ICT 化」への対応にも取り組み、地方都市におけるデジタルデバйдの解消に、少しでも寄与したいと考えています。

■ 問い合わせ先
北海道 美唄市役所
経済部 経済観光課 観光振興係
地域おこし協力隊
担当者: 浅川大輔

Tel: 0126-63-0112
Email: d-asakawa@city.bibai.lg.jp

Facebook

同イベントページ

地域おこし協力隊とは？

